

# かなりの汚染が進行

## 合成洗剤の汚染調査結果から

さきごろ、琵琶湖を合成洗剤の汚染から守ろうと、滋賀県で「琵琶湖富栄養化防止条例」が制定され、全国から注目を集めました。

回でもさる八月、九月の二回にわたって、新町、中沢、新栄町、北上の各地内の中小河川と能代川で合成洗剤の汚染調査を行い、このたびその

調査結果がまとまりました。合成洗剤の成分の約三割は「界面活性剤」というものから成っていますが、調査はそれがかのくらい水中に含まれていたかによって汚染度をはかったものです。

その結果、汚染の「濃度順位」は二回の調査とも、新町、新栄町、北上、中沢の各地内

### 合成洗剤の汚染調査 (その界面活性剤の量)

場所	8月	9月
新町(本町)排水路	10.6	10.5
中沢(下越病院角)排水路	1.3	3.3
新栄町(県宮住宅)排水路	7.6	8.3
北上(上切)排水路	2.2	6.8
能代川(下興野橋下)	検出限界以下	

(単位mg/l)

いたところ、成分の界面活性剤とは、公衆法の有害物質の対象となっており、そのため規制基準も定まっていないのが現実です。

しかしいろいろな害が心配されていることから、市では今後この調査を継続的に行って河川の水質をチェックしていくことにしています。

食品衛生協会が消費者と座談会を計画\*

【】とき：十一月二十二日の午前九時三十分から正午まで  
【】ところ：商工会議所二階

民生(児童)委員の木津雄太郎氏(瀧順寺)が、十月二十四日に開かれた県民福祉大会で、県知事表彰を受けられました。

木津氏は昭和二十七年十二月から民生(児童)委員を勤められ、永年にわたる社会福祉活動が認められたものです。

なお木津氏は、現在も民生委員連合協議会会長、国民健康保険連合審議委員、国民年金委員として活躍されています。



今年国際児童年

子どもの世界をのぞいてみよう

⑩



米の良さを知ってもらおうと、金津産のコシヒカリを使った米飯給食(10月19日、新開小で)

### 米飯給食も好きだよ

食べ盛り子どもたちにとって、給食の時間は学校で一番楽しい時間かもしれません。給食は長い間パン食でしたが、市では今年9月から米飯給食を週2回実施しています。これは米の消費拡大をはかる国の方針でもあり、県内では今年5月現在で、全小・中学校の約50%が週2回米飯給食を実施しています。当市の場合、米飯給食1日分、米の消費量は約900~1,000kg(16俵余)にのぼります。

ところで気になるのは子どもたちの評価。さきごろ給食センターが中学生を対象に行った調査では、ない方がいい-3.7%、週2回がいい-43%、毎日でもいい-14%という結果が出ており、評判は良いようです。

市民体力テストが開かれます\*  
十一月十八日、一小体育館で「市民体力テスト」が行われます。あなたの体力年齢はどのくらいか、これを機会に測ってみませんか。

【】とき：十一月十八日の午前九時と午後一時の二回  
【】ところ：一小体育館  
※参加料は無料です。希望者は、当日、一小体育館へご集合ください。

お買物、ご用命は市内で

＜新製品＞  
**サンス・ノール**  
500円・1,200円  
2,200円・3,200円

にいつオーサカヤは新しい感覚の素適なおかしを作りました。パリッとするサブレに甘いリズンクリームをサンドしました。

オーサカヤ 本町2 TEL2-0112

